

文化と、健康・ウェルビーイング・QOL

“Health, Well-being and Quality of Life across Cultures”

(講演内容)

本講演では、健康、ウェルビーイング、QOL とは何か、また、これらに関する文化間の問題およびこれらに関する文化間比較について論じる。

《講演者》

エルフリーデ・グライメル(Elfriede Greimel)

(広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座客員教授, グラーツ医科大学)

(講演者紹介)

オーストリアのグラーツ医科大学准教授。専門は医療心理学であり、成人を対象とした QOL およびウェルビーイングの研究を主に行っている。学校現場での健康教育が最近の研究の関心である。1962年生。平成22年8月1日から平成23年1月31日までの半年間、学習開発学講座客員教授。

日時 平成22年8月10日(火) 15:00~17:00

場所 広島大学大学院教育学研究科 K102

対象 特に参加資格はありません。テーマに関心がある方は
奮ってご参加ください。

参加費 無料

■ 問い合わせ先： 広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座

教授 森 敏昭 (tosmori@hiroshima-u.ac.jp, 内線 6764)

講師 児玉 真樹子 (mkodama@hiroshima-u.ac.jp, 内線 7191)

※当日、講演会後に懇親会を予定しております。

詳しくは田崎(shitazaki@hiroshima-u.ac.jp, 内線 7185)までお問い合わせください。